

ケイ赤城トリオ

ケイ赤城(P) 大学卒業後渡米し、約25年間アメリカをベースに活動をしているピアニスト、ケイ赤城。アイアート・モレイラなどのグループを経て、1989年からはマイルス・ディビスグループのレギュラーメンバーとして日本人では初めて参加するなど、真にアメリカジャズシーンの中で活動をしているミュージシャン。現在は、Los Angeles に在住し、自己のグループをはじめ、ピアニスト、作曲家、アレンジャーとして幅広く活動する一方、カリフォルニア大学アーバイン校の音楽教授として理論、実技を教える。

杉本智和(B) アメリカのパークリー音楽院に留学。卒業後NYに渡り、様々なセッションを重ねる。帰国後、大坂昌彦、大西順子、秋山一将、東原力哉、綾戸智絵等と共演する傍ら、Monday 満ちる、Calm、Kyoto Jazz Massive 等とのライブ、レコーディングに参加する一方、KSIMA、菊池雅章、ケイ赤城等のライブ、レコーディングに参加して活動している。

村上 寛(Dr) 大学在学中に本田竹広トリオで若干19才にしてプロデビュー。以後、菊池雅章セクステット、渡辺貞夫カルテットに参加。その後、峰厚介、本田竹広のグループにも参加。78年本田、峰らと日本のフュージョン・シーンの先駆けとなる「ネイティブ・サン」を結成し、5枚のアルバムをリリース、大反響を呼ぶ。近年は、菊池雅章、日野皓正、ケイ赤城らのツアーに参加している。

